

とはち通信

※長崎西南部の史蹟・名勝・天然記念物等の紹介通信

第9号

※一説によると、かつて長崎西南部一帯を総称して戸八ヶ浦（とはちがうら）と呼ばれた時期がありました。現在、この名は存在しませんが、長崎西南部に対する尊敬の念をこめてこのようなタイトルをつけてみました。

二〇〇九年一月一日 落矢八郎

●小菅船架

みなさんは小菅船架と聞けば何を想像されますか？

小菅船架の語句は一九三八年の長崎市史に表記されていたもので、一般的には「ソロバンドック」といわれています。現在、国指定史跡となっている「小菅修船場」のことをさしています。今回はこれに関するお話をさせていただきます。

小菅町の町名は小菅清直という郷土の名前が由来しているといわれます。小菅町は長崎港の南西部に位置し、戸町二丁目・国分町・西琴平町・東琴平町の四町に接しています。東・南・北は山に囲まれていたため、平野部がとても少ない町で住宅は斜面に建っているような状況です。町の西側は海なのですが、小菅浦といわれる小さな入江があり、そこに小菅船架が幕末に建設されました。一八八八（明治十八）年の西彼杵郡村誌によると、小菅修船場の字は「小菅」となっています。現在は町名が変わり、字を探すのは容易ではありません。特に戸町の字はその大

部分が現在使用されていないため、字名と場所特定が困難を極めています。字が容易にわかったことは私にとつては大きな収穫でした。話は少し逸れてしまいましたが、本題に戻りましょう。小菅修船場は一八六六（慶応二年）に薩摩藩士の五代友厚氏などによって、イギリスに注文、同藩の援助のもと建設されました。これが小菅修船場の始まりで、「小菅船架 (Kusageship)」と呼ばれたそうです。その際、グラバー商会が関わっていたようで、竣工後は同商会の所有になっていました。一八六九（明治二年）小菅修船場は明治政府が買い取って、同政府の工部省所管の長崎製鉄所として新たにスタートしました。鍛冶場・大工場・人足場・木挽場・材木場・造船場などの付属工場が同じ敷地内にあったそうです。船架は当時の日本としては珍しい蒸気動力としたもので、これを用いて船台の引き上げ作業を行っていました。この姿が算盤の軸に似ていたことから、俗称として「ソロバンドック」という名称が誕生したのです。

小菅修船場は官営工場として明治初期までは運営していましたが、しかし、一八八七（明治二十）年に民間の企業の企業こそ岩崎弥太郎氏を祖とする三菱だったので。その後は三菱所有の造船所の一部として、一九三六（昭和十一年）には国指定史跡に指定されました。小菅修船場は一九六三（昭和三十八）年まで使用され、一九六九（昭和四十四）年には国指定重要史跡として近代の遺跡に指定されました。先述したとおり、幕末から近代にかけての蒸気動力での船台引き上げなどが評価されたのでしよう。因みに一般国道四九九号沿いにある曳揚小屋（外壁がレンガの建物）のレンガは蒟蒻煉瓦と呼ばれ、岩瀬道でオランダ人に学びながら焼いて、それを用いて曳揚小屋を建てたそうです。

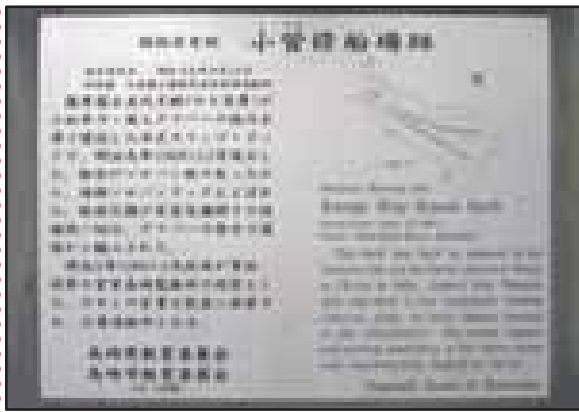
一九七七（昭和五十二年）には曳揚小屋・曳揚機械・軌道・石垣（岸壁）が修復されましたが、そのほとんどが当時と変わらない姿で残っており、い

事務局
とはち通信
●ホームページ
●メール
h_ochiya@yahoo.co.jp

【引用・参考文献】
・長崎県庶務課 一八八八「戸町村」庶務課事務掛事務簿 西彼杵郡村誌
・福田忠昭ほか 一九三七「小菅船架」『長崎市史』長崎市役所

●戸町隧道
小菅・戸町間を結ぶトンネルとして一九三三（昭和八）年に開通しました。戦争中は防空壕として使用されたそうです。入口のアーチ部とその両脇の

灯笼（？）は、一九二六（大正十五）年完成の日見隧道によく似ています。歴史の重さを感じさせる戸町隧道は、近代の遺産として後世に伝えたいですね。いや、絶対に伝えましょう！



写真① 史跡説明版
日本語・英語で説明しています。



写真② 絵画
「とうかい丸」の曳揚状況です。



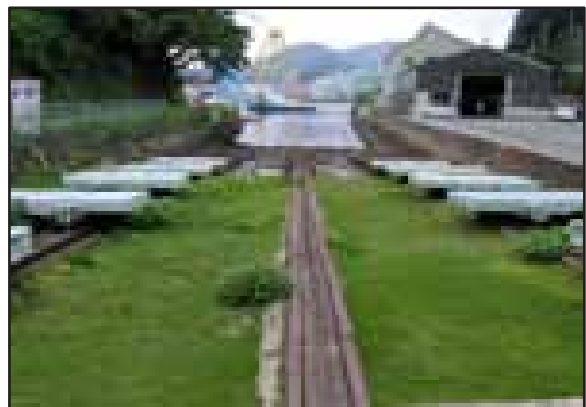
写真③ 記念碑1
国指定を記念した石碑です。



写真④ 記念碑2
明治天皇が長崎へ行幸の際に小菅修船場を訪問されたのを記念して建立された記念碑です。行幸の際には維新の三傑とされる西郷隆盛公も随行されたそうです。



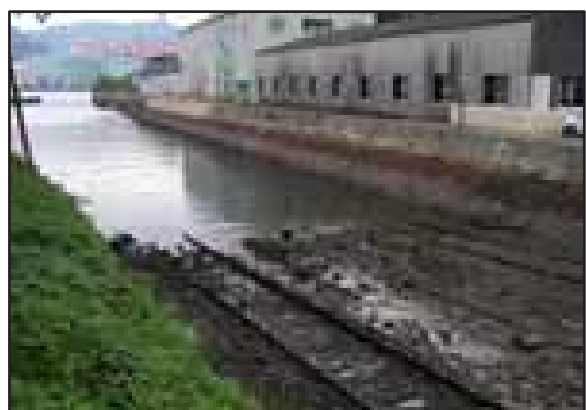
写真⑤ 曳揚小屋および軌道
小屋の両端は蒟蒻煉瓦です。



写真⑥ 軌道
対岸は西泊方面です。



写真⑧ 曳揚小屋および軌道遠景
春になると国道沿いの桜がきれいな花を咲かせます（曳揚小屋周辺）。史跡の見学だけではなく、桜の鑑賞もいかがでしょうか？
左側砂利道は見学者の通路です。



写真⑦ 石垣（岸壁）
満潮時は茶色の箇所まで潮がきます。